

## 4月27日：休暇前に下落

木曜日のベトナム株はまちまちの動き、大型株を中心に売りが集まったことや低い流動性で上昇トレンドを維持することが出来なかった。

ホーチミン取引所のVN指数は1,039.63ポイント（1.17ポイント、0.11%安）で取引を終えた。水曜日には反発をしていた。

しかしながら、幅広い銘柄が買われており、上昇銘柄が177に対して下落銘柄が144だった。

流動性は低くなった。出来高は5.1億株、売買代金は8.7兆ドンとなり、前日比で24%減だった。

大型株の下落が指数を押し下げた。VN30指数は3.7ポイント（0.35%）安の1,041.54ポイントで取引を終えた。15銘柄が下落し、13銘柄のみの上昇だった。

ビンググループ（VIC）、ビナミルク（VNM）、ペトロベトナムガス（GAS）、ビンホームズ（VHM）、ホアファットグループ（HPG）が下げに寄与した5銘柄だった。

その他、ビンコムリテール（VRE）も1.8%安となり大幅安だった。

製造業セクターの上昇が指数の下落を和らげた。サイゴンビール（SAB）、マサングループ（MSN）、ペトロリメックス（PLX）などが1.26%以上の上昇だった。

ベトナム市場はもうすぐ休場となる、このことが投資家のリスクオフを加速させている。

ハノイ取引所のHNX指数は上昇して取引を終えた。

出来高は7,100万株、売買代金は9,808億ドンだった。

外国人投資家も売り越しとなっている。両市場合わせて3,080億ドンの売り越しだった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。